

「国石翡翠」

筆者：宮島 宏

発行：フォッサマグナミュージアム

糸魚川市教育委員会事務局文化振興課博物館

発行：2018 年 3 月 14 日

価格：2,000 円

サイズ：A4 判 180 ページ



2016 年 9 月、翡翠が市民の誇りであり、「翡翠のまち」として有名な糸魚川にとって、き

わめて喜ばしい出来事がありました。それは日本鉱物科学会が、日本を代表する石、すなわち「国石」に翡翠を選んだことです。学会が国石の条件としたのは、①知名度、②学術的重要石、③日本人との関わり、④継続性、⑤持続性でした。翡翠はこれらの条件を満たし、国石に選定されたのです。

このたびフォッサマグナミュージアムは、国石となった翡翠を多角的に扱った書籍『国石翡翠』を発行することとしました。本書は、2004 年にフォッサマグナミュージアムで開催された特別展「ふるさとの翡翠展」に合わせて発行された『写真集 ふるさとの翡翠』の実に 14 年ぶりの改訂版としても位置付けられます。『写真集 ふるさとの翡翠』は絶版となって久しく、今日では入手が非常に困難となっているため、翡翠の愛好家の皆さまからその増版や続編を望む声が、フォッサマグナミュージアムに多く寄せられていました。そんな折、2015 年、越中・海中翡翠原石愛好会の皆さんが、『写真集 珠玉の海中翡翠 悠久の時のロマン』を自費出版されたのです。美しい翡翠を太陽光線下で撮影された写真は、発色が良く翡翠の半透明感や煌めきが非常によく表現されています。この写真集の発行を受け、本書は旧版のような翡翠原石を見て楽しむ写真的な内容だけでなく、読んで国石となった翡翠の学術的な意義を学習できる内容も加えることとしました。

本書を通じて、国石になりました翡翠の美しさだけでなく、翡翠が持つ考古学的・地球科学的な意義を知っていただき、ジオパーク活動などを通じて日本の翡翠を守り、未来へ伝承することの大切さをご理解いただければ幸いです。

はじめに より